

令和4年竹田市教育委員会第9回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和4年9月5日（月）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所庁議室
- 3 出席委員
教育長 志賀 哲哉
1 番委員 甲高 幸一
2 番委員 佐藤 恵
3 番委員 吉野 聖子
4 番委員（教育長職務代理者） 賀籠六尚樹
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
教育総務課長 野仲 芳尊
学校教育課長 渡邊 早苗
生涯学習課長 工藤 直樹
まちづくり文化財課長 古田 卓
歴史文化館長 佐藤 晃洋
竹田中央学校給食共同調理場長 松田 好恵
事務局員 教育総務課参事 大塚 聡子
- 6 議事日程
(1) 会議録の承認 第8回定例会会議録
(2) 教育長報告
(3) 審議事項
議題第36号 令和4年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について
(4) 報告事項
(5) 審査事項
(6) 協議事項
幼稚園・小学校の運動会について
竹田市教育長・教育委員学校訪問について
(7) 連絡事項
(1) 9月幼・小・中行事予定表
(2) 9月教育委員会関係日程（予定）
(3) 今後の主な予定
(8) その他 各課から
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後3時]

- 野仲教育総務課長 委員の出席状況の報告をいたします。教育長及び委員4名出席、傍聴者が3名いらっしゃいます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 皆さんこんにちは。ご多用の中、台風迫る中お集まりいただきましてありがとうございます。ただいまから第9回定例会を開会します。第8回定例会の会議録はすでに、お配りしていますが、質疑、修正等ありませんか。それでは、会議録を処理願えますか。
- 委員 (「はい。」の声。)
- 志賀教育長 では、会議録に署名をお願いします。
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 はい。前回の教育委員会第8回定例会以降、教育長が出席しました会議・諸行事等について報告いたします。8月10日、第55回大分県公立学校教頭会研究大会竹田大会。17日、第1回竹田市表彰委員会。18日、第6回校長・所長会議、及び大分県市町村教育長協議会総会。19日、文化部活動改革推進モデル事業による合同部活、及び第1回竹田市地方創生推進会議・合同検証会議。20日、直入地域小中学校保護者との懇話会、これは延期となっております。22日、学校新聞特派員派遣事業市長報告会。23日、第18回人権を守る市民の集い。24日、第1回岡の里名水マラソン大会実行委員会。25日、小中学校の始業式。26日、第1回中3学力診断テスト、定例課長会議、及び学校給食用ピーマン贈呈式。27日、竹田高校体験セミナー、これは延期となっております。30日、第18回歳末助け合いチャリティショー実行委員会、及び第75回大分県民スポーツ大会結団式。9月1日、里見奨学会図書購入助成金贈呈式。4日、小説「はぐれ鴉」出版記念イベント。そして、本日5日、教育委員会第9回定例会。以上です。
- 志賀教育長 はい、教育長報告に対する質疑等ありませんか。甲高委員。
- 甲高委員 はい。8月20日の直入地域小中学校保護者との懇話会というのが延期されておりますが、これは、コロナの関係で延期なのかということと、代替の会を開くようになっているかというのを確認でお伺いします。お願いします。
- 志賀教育長 はい。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 この件については、当初は直入地域の小中学校から、この懇話会を開いてほしいということで市長宛に要請がありました。ですので、市長とその保護者が主体となり、私どもも同席するという形の会議でございました。その後、これは先方の小中PTAのご都合によりまして延期となりました。コロナ関係ではなく、先方の都合による延期であります。また改めて、後日調整のうえで、この懇話会を開くことになるかと思えます。以上であります。
- 志賀教育長 よろしいでしょうか。甲高委員。

甲高委員	内容的には、やはり統合問題に関する懇話会ということでしょうか。
志賀教育長	教育総務課長。
野仲教育総務課長	はい。市長との懇話会ですので、テーマは行政全般で多岐にわたるかと思いますが、やはり、学校統合が主体のテーマとなっているようでございます。
志賀教育長	よろしいですか。他にありませんか。補足ですが9月3日に県民スポーツ大会の応援にまわっています。それでは次に移ります。本日の審議事項は1件です。議題第36号令和4年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書についてです。教育総務課長説明をお願いします。
野仲教育総務課長	議題第36号、令和4年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書についてでございます。前回、報告書(案)の初稿をお配りいたしました。それ以降の追加としまして、終わりの方のページ、75ページから81ページにかけて、外部評価委員をお願いしている大分大学名誉教授の山崎清男先生と、竹田市の元小学校長である田北敏彦先生、お二方からいただいた外部評価のご意見を新たに掲載しております。加えて最終ページに、終わりにということで教育委員会としてまとめた文章を追記し、今回改めて、最終案という形で、委員の皆様にお示しをしております。外部評価委員の指摘を受けまして、報告書内の誤字脱字や数値の不整合など、一部修正をさせていただいております。委員の皆様からは、今日までに特に修正等のご連絡をいただいておりますけれども、本日、何かお気づきの点などございましたら、おっしゃっていただきたいと思っております。特に疑義等がなければ、この案をもって、報告書の完成とさせていただきたいと考えております。なお、この後のスケジュールとしましては、ただいま議会9月定例会が開会中でございますので、市議会へも配付をし、10月には市のホームページに掲載をしまして、一般への公開・公表をする予定にしております。以上です。
志賀教育長	はい。それでは、この点検評価報告書について質疑等はありませんか。はい、甲高委員どうぞ。
甲高委員	前半の内容ではなくて、一番最後のところ78ページで田北委員が出されているんですが、要約しますと、教育会議を、例えば教育委員会だけではなく他の部署を含めた教育会議をこれから開いたらどうかというような提案をいただいています。学校統合することになった久住中学とかあるんですが、例えば跡地利用の問題なども考えたときに、教育委員会だけではなく他部署も含めて検討するという意味でも、教育会議の開催を年数回お願いしたいと、私からもお願いしたいと思っております。
志賀教育長	教育総務課長。
野仲教育総務課長	はい、ありがとうございます。この会議につきましては執行部、市長が主宰する会議でございますので、また教育委員会部局各課とも相談をいたしまして、議案となるテーマですとか、そういったことも検討して、またその回数につき

ましても、今後協議していきたいというふうに考えております。

志賀教育長 よろしいですか。他にありませんか。ないようですので議題第36号を承認してよろしいでしょうか。

委員 (「はい。」の声。)

志賀教育長 はい。承認されました。次に、本日は報告事項はありませんので、協議事項に移ります。協議事項について、教育総務課長説明をお願いします。

野仲教育総務課長 はい。協議事項の一つ目が、幼稚園・小学校の運動会についてです。資料2ページをお開きください。前回の第8回定例会で割り振りの案を提案しておりました。委員の皆様に出席をお願いしている学校に変更はございません。前回の案に、開会時間と雨天時の対応の部分を追記しておりますのでご確認をお願いいたします。次に3ページをご覧ください。協議事項二つ目の、教育長・教育委員の学校訪問についてでございます。この件につきましても、前回定例会でお示しをしておりましたが、学校の都合等によって、訪問日程が変更になっております。当初、予定に入れていた10月6日がなくなりまして、11月10日が追加されております。また、委員からご要望のあった学校給食調理場と教育支援センターサフランを新たに、11月14日に設定をいたしました。また、教育委員代表あいさつの順序も一部変更しております。改めて、内容のご確認をいただきたいと思っております。なお、最下段に、3. 留意点を記載しておりますとおり、午前中最後の学校で給食を摂ることとしておりますが、委員皆様それぞれにご自分の箸を持参くださいますようお願いいたします。また、都合によって参加ができなくなる日がございましたら、3日前までにご連絡をお願いいたします。協議事項については以上です。

志賀教育長 はい。質疑等ありませんか。

工藤生涯学習課長 はい。

志賀教育長 工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長 はい。今この資料見まして1点修正を。2ページ一番下です。市長参加のところについて、9月17日は県民スポーツ大会とありますが、9月10日です。

大塚教育総務課参事 ありがとうございます。9月10日です。9月10日の土曜日は、市長が県民スポーツ大会で参加できません。お願いいたします。

志賀教育長 2ページの下から3行目を訂正してください。他にありませんか。それでは、次に連絡事項をお願いします。教育総務課長。

野仲教育総務課長 はい。連絡事項(1)、9月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。9月2日、竹田中・久住中3年生による登山の交流授業、及び都野中1年の美術訪問講座。8日、第53回竹田市英語弁論暗唱大会、第3回制服検討委員会、及び緑ヶ丘中1年の県立博物館出前授

業。10日、白丹小の秋季大運動会、翌11日までの両日が県民体育大会。11日、城原小・城原地区合同の秋季大運動会。17日、秋季大運動会は、竹田小幼稚園合同、南部小幼稚園合同、菅生小、荻小、都野小中合同、直入小で行われます。18日、豊岡小・祖峰小の秋季大運動会。21日から22日にかけて、中体連新人球技剣道大会。22日、竹田幼稚園での県立美術館ワークショップ。27日、竹田小での選挙出前授業、城原小での県立歴史博物館訪問講座、白丹小での租税教室、それから竹田幼稚園での避難訓練。29日、竹田中・久住中・都野中の1年生交流授業。30日、久住小での県立歴史博物館訪問講座、及び竹田中・久住中・都野中の2年生交流授業。 続いて、次のページ、3ページをご覧ください。9月の教育委員会関係日程（予定）表でございます。9月1日、里見奨学会図書購入助成金贈呈式、2日、竹田市議会第3回定例会が開会しております。3日、第75回大分県民スポーツ大会、主日程前の先行種目が行われます。4日、小説「はぐれ鴉」出版記念イベント。本日5日、教育委員会第9回定例会。6日、竹田市青少年育成市民会議、及び竹田市教育推進連絡協議会。7日、議会本会議、一般質問の初日です。8日、一般質問2日目、及び英語弁論暗唱大会。11日、第75回大分県民スポーツ大会。12日、議会本会議・予算特別委員会、及び納池公園名勝地調査委員会。13日、第2回竹田市表彰委員会。15日、第7回校長・所長会議、及び県民スポーツ大会竹田市選手団解団式。16日、議会の社会文教常任委員会。21日、竹田市中体連新人球技・剣道大会。22日、議会定例会の最終日です。28日、定例課長会議。29日、老人クラブ連合会スポーツ大会。資料1ページに戻っていただきまして、(3)今後の主な予定です。①教育委員会第10回定例会は、10月4日(火)15時から、場所は本庁議室。前回の定例会では10月5日と提案しておりましたが、1日早めまして、10月4日で調整させていただきました。②教育委員会第11回定例会は、11月7日(月)15時から、場所は同じく本庁議室で行います。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長 はい。質疑等ありませんか。

工藤生涯学習課長 はい。

志賀教育長 はい、工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長 明日、竹田市青少年育成市民会議と竹田市教育推進連絡協議会の予定でございますが、午前中に行われた災害関係の会議の中で、大雨警報が明日未明から午後3時ぐらいまで出そうだということをお伺いしました。午後の会議でございます。ちょうど警報の当たる時間になりますので、明日の会議については、集まることなく、今回については書面決議で行いたいというふうに先ほど変更いたしました。

志賀教育長 はい。3ページの、9月6日の会議と協議会は書面決議となりました。他にありませんか。賀籠六委員。

賀籠六委員 はい。行事日程ですけど、2ページの9月2日の交流授業の登山は雨天で中止で、たぶん9日に久住中のみ実施だったと思います。それともう一点、交流事業を1学期の間に見に行きたかったんですけど、ちょっとコロナの関係で最後

見に行けなかったもので、今後開催される予定があるので、もし見に行ってもよければ見に行きたいです。またそこら辺の連絡いただきたいと思います。

志賀教育長

では9月2日については訂正をお願いします。それから、今後も交流授業を計画しますので、ご案内をしたいと思います。そのほかありませんでしょうか。それでは、各課からお願いします。最初に、教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。ただいま開会中の議会第3回定例会、9月議会におきまして、5名の議員から学校統合にかかる一般質問の通告を受けております。

後藤建一議員、山村英治議員、上島弘二議員、阿部雅彦議員、賀籠六めぐみ議員、以上の5名の議員でございますが、特に、このたびの都野中学校統合検討委員会における審議内容、決定までの経緯などを中心とした質問内容となっております。先月の教育委員会定例会で、吉野委員から都野中統合にかかる質疑をいただいて答弁をいたしましたとおり、議会本会議におきましても、同様の趣旨で答弁をしてみたいと考えております。

また、先ほど教育長報告のところで、甲高委員からの質疑でお答えしましたとおり、8月20日の土曜日に、直入地域の小中学校保護者と市長との懇話会が予定されておりましたが、先方の、小中学校保護者の都合により延期となりました。なお、今週木曜日の8日の日に、「直入地域学校統廃合を考える会」の皆さんが、市長・教育長への要望ということで、面会をすることとなっております。直入地域の自治会長会長がこの組織の会長となっております、小中学校の各PTA会長も、この日一緒においでになると聞いております。

それから、城原小学校の関連ですが、城原地区の自治会長から、「城原地区全住民を対象とした説明会を開催してほしい」との要請によって、当初設定した7月28日は延期、1か月後の8月末で調整する予定でしたが、自治会長会の判断によってふたたび延期となっている状況です。再度時期を見て開催する予定になっております。統合対象校にかかる説明会など、現在の状況は以上のとおりであります。

志賀教育長

はい。渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。よろしく申し上げます。学校教育課から3点お願いいたします。まず、1点目、9月議会の一般質問は、教育総務課同様5名の議員の皆さまに質問をいただいておりますので、丁寧に答弁していきたいと考えます。次に、2点目です。台風の影響に関する学校の対応についてです。大分地方気象台による本日11時時点の説明では、台風第11号は、大分県に6日明け方から朝にかけて最も接近する見込みで、6日明け方には風速25メートル以上の暴風域に入る見込みです。大雨となるおそれがあり、竹田市においては6日未明から昼過ぎまで大雨警報が発表される見込みです。そこで、先ほど明日の学校休業を判断しました。豊後大野市立小中学校や県立竹田高校、三重総合高校、竹田支援学校も同様の対応と聞いております。3点目は、学校運営協議会の件です。教育委員の皆さまには、8月、各学校の第2回学校運営協議会、第1回学力向上会議への参加ありがとうございました。各学校は課題を明らかにして、皆さんにいただいたご意見を基に検証、改善を行なってまいります。引き続きよろしくお願い致します。なお、前回、全国学力調査に対して簡単に触れたかと思いますが、本年度の中学3年生は県内4番でした。この学年は、小5、小6の学

力調査で大変厳しい結果でございましたが、小6からの取組で着実に力を付けることができました。令和元年、学力が厳しいということを議会でもご心配いただいた年の9月に作成した「学力向上プラン」に沿って、市教委がやるべきこと、学校がやるべきことをそれぞれ明確にして取組んできた結果だと考えております。検証改善を重ね、この度、机上に配布していますようにバージョン5(2)に改訂しております。2学期からは、高学年、中学生だけでなく、低学年も毎日「タブレット端末の持ち帰り」を実施しております。理由は、7月の感染症の拡大の様子を鑑み、いつだれが出席停止になっても学びを止めずにいられるように配慮したためです。ちなみに2学期の始業式、陽性及び濃厚接触で自宅療養、自宅待機だった児童生徒は竹田市だけで75名でした。誰一人取り残さないように引き続き取り組んでいきたいと考えます。もちろんタブレット端末での学習だけでなく、読書活動、図書館活用教育にも力を入れていますので、来月は、その部分を委員の皆様さまにお伝えできればと思います。学校教育課から以上です。

志賀教育長

はい。工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。8月30日に第75回県民スポーツ大会の竹田市結団式を行いましたところ、吉野委員、駕籠六委員の両委員におかれましては、ご臨席いただきありがとうございます。先週の2日から4日の3日間、県民スポーツ大会の先行競技が行われましたので、その結果についてお知らせします。ゴルフ5位、ソフトテニス8位、綱引き3位、自転車14位でございます。10、11日の両日本大会が行われます。駕籠六委員におかれましては、よろしく願い致します。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。お手元に9月発出の班回覧文書を置かせていただきました。史跡岡城跡整備工事市民説明会でございます。岡城跡においては、継続的に安全対策を行っておりますが、現在は駐車場に面した西の丸等の崖部の対策に取り組み、地震など将来的な不安に備えようと事業を進めております。令和3年度から2年間かけて、調査と設計を行いました。今後対策工事という流れになりますが、何分工事費が高額になりますので、国庫補助等を取りながら、3年ないし4年で進めてまいりたいと思っております。そこで、その工法についてですが、別紙をご覧ください。数年前、西中仕切り付近の岩盤崩落に対するコンクリート擁壁の工事で、議会からもご指摘を受けた事案もございましたので、岡城跡調査整備委員会でまとめた現段階の工事の方針を、国県と相談しながら固めておりまして、これを市民の皆様にお知らせしようと、9月23日に説明会を計画したものです。工法ですが、別紙にありますアンカーボルトで止めるという方法が一番目立たなくて、理想的ではあるんですけど、調査の結果、ここの岩については、この方法はちょっと通用しないというようなことでありますので、基本的には、その右2つにありますようなロックネット、ロープ掛け工、こういったネットやワイヤーの極力目立たないもので、景観に配慮しながら、岩壁を覆うという方向で計画しているところです。モルタル吹付とか、そういった方法は今回使わないという考え方です。この内容は、議員の皆様に対しても、議会初日の勉強会の際にお伝えいたしました。委員の皆様もご承知おきいただ

きたいと思います。また、来月ですが、10月の第2週土曜日は、恒例岡城清掃の日です。昨年も366名のご参加をいただき、開催されました。今年度も、10月8日土曜日の8時から、九電・市民団体の皆様の協力をいただき開催の予定としております。これにつきましてもお知りおき頂ければと思います。更にもう一つ、10月29日、これも来月改めてお知らせしますが、何度か申し上げておりました別府大学との連携協議会、10周年ということでのシンポジウムを、計画しております。委員の皆様も一般参加ということになるかとは思いますが、ご案内を差し上げたいというふうに思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。以上です。

志賀教育長

はい、佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。竹田市歴史文化館から展示のお知らせをさせていただきます。チラシを机上に配らせていただきました。10月23日まで、企画展「岡藩の“ヤマ”と貨幣鑄造」展を開催しています。岡藩の開発による豊後大野市緒方町の「尾平山」と佐伯市宇目町の「木浦山」は、江戸時代を通じて比較的安定した経営が続きました。この二大鉱山では銀、錫、銅、鉛などが産出されていきました。また、1635年、岡藩は江戸幕府から「寛永通宝」の鑄造を命じられ、城下町に銭座を設けて「寛永通宝」を鑄造しました。この背景には、二大鉱山から錫や銅が採掘されたことがあったようです。本企画展では、江戸時代における「尾平山」と「木浦山」の様子がわかる史料や採掘された鉱石等により岡藩の二大鉱山について紹介するとともに、発掘成果を交え岡藩による貨幣鑄造についても紹介します。よろしく願いいたします。

志賀教育長

松田給食調理場長。

松田給食調理場長

少し先の話になるんですけども、11月の中旬頃豊岡小学校の1、2年生が調理場の見学を行いたいということで、今お話をいただいております。コロナの方も、感染状況が心配ではありますが、できるだけ学習の場が提供できるように対応していきたいと考えております。以上でございます。

志賀教育長

図書館について教育総務課長。

野仲教育総務課長

図書館からは特にお知らせはございません。

志賀教育長

はい。それでは、皆さんから意見、質問等ありませんか。はい生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

先ほどの県スポーツ大会の試合結果につきまして、議員ソフトボールにつきましては、天候不良により中止でございました。以上です。

志賀教育長

はい。それでは、質疑ありませんか。ではないようですので、教育委員の皆様からご意見、ご感想等があればお願いします。甲高委員からお願いします。

甲高委員

はい。先ほど渡邊課長から話があったんですが、私は竹田小学校の学校運営協議会に昨年に引き続き参加させていただきました。今課長からもお話があったのを聞いていて、よく連携ができてるなっていうことを今思いました。その中

で出た話を今課長がされたので、うまく連携ができていると思っています。その中で、竹田市の全部どこの学校にいてもいわれるのが、基礎学力の定着状況と応用問題が非常に苦手であるということ、それも含めて、読書に力を入れているということで、さらに竹田小学校では、図書、推薦図書などを利用して何度も読む、読んで力がつくのではなくて、力がつくような本を推薦図書みたいな形で子供たちに読ませたいと。本を読む割には定着してないようにあるので、それをしたいということでお話がありました。非常に頑張っているということで、本当に言葉が悪いかもしれないけど頑張っているって本当に思いました。これに学力がさらについていってくれると私も思いました。最後、教育事務所からお話があったんですが、今タブレット端末の件で、竹田小学校授業以外にも、コロナ禍で子供同士がしゃべることができないので、伝えあうことを学ぶということで、タブレットを使って友達と伝えあう勉強にも活用しているということで、すごく頑張ってるな。それで、その時に一緒に言われたのが、もうタブレット端末を絶対に授業に取り入れれないといけないということ。ただ保護者の方から、視力が落ちるとかいう懸念もあるというようなことが出たんですが、今から先、子供たちが、就職、大学いろんな場面で絶対タブレットはまず使えないとできない状態になるということで絶対にやめてはいけないことだし、これからどんどん取り入れておいたほうが良いというようなお話もいただきました。本当にその通りだなと思うし、竹田でもどんどん実践をしてもらいたいなという思いです。感想になりますが、終わります。

志賀教育長

はい。佐藤委員お願いします。

佐藤委員

私も萩の教育を考える会に参加しての感想になります。この日は、中学校の授業参観をしてから会議があったんですが、中学校の授業では、オンラインで授業を発信していて、長期の欠席者の生徒に対して発信をどのクラスも行っているということだったのと、後で聞くと、小学校でも毎時間ではないけれども、長期欠席の生徒にしているっていうことだったので、少しでも登校するとき、子供たちが安心して登校ができればいいなあとというふうに思いました。あと、そのあとの会議では、今回は保護者の方からとてもいい意見やお話を聞くことができました。そのうちの二つになるんですが、一つはメディアについて、どうしてもコロナで子供と一緒に出かけることが少なくなって、親の意識もその家で、じゃあゲームでもして待ちよってというふうにどうしてもなりがちだったことをすごく反省していますってということと、親子で一緒に取り組めることを保護者も考えるべきだなあとというふうに反省をしていますっていうお話がありました。あと、この学力調査の結果を受けて、小学校4年生の保護者の方が、初めてこういう学力調査をして、分析をした結果を、自分の子供の今の学力を見てとても驚いたと、悪いことに驚いたということで、これはいかんということで、その子供の勉強を見かけたんですが、小学校の低学年で習っていることが全く理解ができていなかったということで、もっとこういう学力調査を、小学校低学年の基礎、基本を学ぶ段階で調査して、分析をして、それを保護者に伝えていただけると、家庭学習で親が子供に関わる意識が変わるんじゃないかということと、早い段階でわかれば一緒に取り組むことができるし、高学年、そしてそれが中学校に繋がっていくと思いますという保護者の話があって、本当にその通りだなっていうふうに感じました。地域の方も、コロナでなかなか授業参観には行けないんですが、なるべく子供たちに関わるよう

に2学期も努めていきたいということだったので、報告と感想になります。以上です。

志賀教育長

吉野委員お願いします。

吉野委員

直入校区学力向上委員会は書面開催でしたのでお伺いする機会がなかったんですが、今朝交通安全指導されていたのでちょっと仲間に入れてもらって、中学校の様子をほんの数分でしたけど聞いて来ました。校長先生とお話できました。新学期で授業態度も落ち着いているし、子供たちが自力登校で疲れて坂を上ってきたところなんですけど、校門で元気に挨拶をしてくれるので顔が見えてよかったなと思います。体育大会が終わっているので、文化祭の準備が始まるところで、集中して取り組んでくれるだろうから期待したいと思います。一つこの点検評価の感想があります。32ページ特別支援教育に関してですが、個別の指導計画の策定というのが100%で評価もAで大変ありがたいなと思うんですが、ここに文言としてはあがっていないんですけど、日頃から小学校と中学校の連携というところも十分させていただいてるんでしょうけど、文言として特にあがってなかったの、忘れられることがないように引き続き、さらに連携を取っていただいてお願いしたいなというふうに感じました。以上です。

志賀教育長

はい。賀籠六委員お願いします。

賀籠六委員

はい。自分は久住中校区の久住中、白丹小、久住小3校での学力向上委員会に出席してきました。各学校ともですね、昨年から全3校で共通している課題、挨拶、読書、メディアルールについていろいろと議論をしてきました。挨拶については、地域の方々からも大分良くなってきているんじゃないかということも聞いたので、引き続き頑張りたいなと思いました。読書についても各学校いろいろな努力や工夫をされていて、白丹小は読書ビンゴ、一つ自分が好きな種類の本だけ読むじゃなくていろいろな種類の本を読むように、いろんな工夫をして行っているってということだったので、読書が子どもたちに定着して、それが学力の向上に繋がっていけばなあと思いました。もう1点、8月23日の人権を守る市民の集いに参加しました。菊池真琴さんの講演ですね、とてもすばらしかったです。ちょっと残念だったのが、もうちょっと高校生とか中学生に声掛けをして聞きに来ていただけていたら、もっとよかったのかなと思いました。以上です。

志賀教育長

質問事項ありませんでしたが、学力向上に関わること、学力調査等通して、それからタブレットの指導、特別支援教育、挨拶、読書、メディア、自力登校と、そういった話題でしたが、学校教育課長何かありますでしょうか。

渡邊学校教育課長

はい。学校運営協議会への参加大変ありがとうございます。お時間作っていただいて、また書面開催になった場合も、挨拶運動、交通指導に立たれ、本当に感謝申し上げます。ありがとうございます。まず、竹田小学校においてうまく連携ができているという言葉いただきましたが、毎月の校長会議等でお願ひしたことを学校がきちんと徹底できているということは、学力向上にも繋がっているかと思ひます。ありがたいことです。また、授業で、タブレットの活用、伝え合うということも、話し合い活動ができなくても、タブレット端末を

活用することで、自分のクラス全員の感想が一目でわかるということができま
すので、引き続きICTを活用した学習を取り入れていってもらつつもりで
す。また、竹田小と南部小学校には、人型ロボットのペッパーが2学期から入
りました。これは市内17校すべてで活用ができますが、普段はその2校に置
いております。プログラミング学習を用いて、ペッパーの動作等を動かしてい
る授業を、私も観に行きましたけれども、子供たちが意欲的に取り組んでいる
様子が伝わって参りました。今後、すべての学校を回って学習していくことと
思います。また、佐藤委員から出ました、オンラインで授業配信しているとい
うことで、長期の休み、自宅待機等になると、特に低学年は学校に来ることを
不安に感じることもあるかと思いますが、子供たちが安心して登校できるその
支援にも繋がっていると考えております。学力向上だけでなく、そういう効果
もあるのではないかと。それからまた、小学校に授業を観に行った時にやはり、
休んでいるけれど元気である子供さんが、オンラインでつながり、教室にいる
子供たちと、元気よく会話をしている様子も見ましたので、どの学校でもそれ
が日常的にできていると思っております。また、自力登校のところは本当に大
事な力ですので、今、送り迎えが多くて、車を学校に乗りつけているという
ようなことも聞かれますが、子供たちの体力をしっかりとつけていく、歩くとい
うことが基本ですので、少しでも歩く、体力を自分たちでつけていくというこ
とが、今後大事になってくるかと思っております。また、吉野委員からは、特別支援
教育の小中連携のことをおっしゃっていただきました。本当に大事なところ
で、それは、幼保小の連携のところにも言えます。個別の指導計画を作ってあ
ってもそれで終わりにならず作りかえてよりよいものにして、そして、幼か
ら小へ、小から中、そして中から高校へ、子供たちをできる個別の指導計画で
あって欲しいと思っておりますし、より連携していきたいと思っております。
賀籠六委員からは、読書のところを教えてくださいました。竹田市におい
ても、かなり力を入れて取り組んでおりますので、ぜひ、来月、皆さんにきちん
と体系的にお示しできればと思っております。また、人権の講演会が大変すばらしい
ものであったけれども、もっと中・高生に聞いて、考えてほしかったというこ
ろでございます。ぜひ、その声を、今月の校長会議で校長たちにも伝え、繋
がって、菊池さんがこちらに来られなくても、聞ける方法はないだろうかとい
うようなことも模索していきたいと思っております。貴重なご意見をたくさ
ん、ありがとうございました。それから、最後になりますが、佐藤委員からの
学力調査の件ですが、竹田市は4年からスタートをしております。それも令和
元年度から、急遽補正予算でつけていただいて、スタートした取り組みでござ
います。それを低学年で実施すれば、低学年のうちに習ったことが定着してい
るかどうかというのを見ることのできるのではないかと、貴重な意見をいた
だきましたので、そこもしっかりと検討をして、他市の様子も聞きながら、取り
入れられれば、取り入れていきたいと考えております。以上です。

志賀教育長

一通り説明ありましたが、その他、ご意見ありますでしょうか。よろしいです
か。読書指導、タブレットの活用についてこれからもさらに深めていきたいと
思っています。今、学校教育課長の話にも合ったように、人権講演会につい
ては、リモートも使うことができますし、菊池さんもたまに帰ってきますので、
その機会をとらえて、各学校で、ぜひ話を聞いて欲しいと思います。それか
ら、自力登校についてです。各学校、それぞれのやり方で取り組んでいます
が、久住小学校にもあと1キロという看板があります。スクールバスを使って

いる学校は、生徒会が「みんな歩こうよ」ということで、1キロ、正確には1キロありませんが、途中下車して歩くという取り組みをしているところです。最後に皆様からご意見等ないでしょうか。では、ないようですので、これで第9回定例会を閉会します。ありがとうございました。

[閉会時刻:午後3時47分]